

1 賃貸居住用

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	貸マンション・貸アパート・貸戸建住宅・貸テラスハウス・貸タウンハウス 《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	間取タイプ	ワンルーム・K・DK・LK・LDK・SK・SDK・SLK・SLDK 《2世帯向け住宅で、KやDK等が2つ以上ある場合は、2世帯である旨を明記し、 3K+2LDKのように表記》
●	賃料	○○○,○○○円《管理費・駐車場代・雑費等の込表記は不可》
●	礼金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
●	敷金／保証金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
※	保証金償却	償却がある場合は、いつ（年・更新時・解約時）、どのくらい（%・カ月・○○万円）かを表記
※	敷引	敷引がある場合は、解約時等に○カ月分（または総額、実費、%）等を表記
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
	建物名	○○マンション○号棟 等《集合住宅の場合》
	部屋番号	○○号室《集合住宅の場合》
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・RC造・SRC造・軽量鉄骨造・ALC造 等 平屋建/地上○階（地下○階）建○階部分
●	使用部分面積	○○○.○○㎡
	間取内訳	和○、洋○.○.○○、LDK○○ 《「DK」「LDK」は居室（寝室）数に応じて最低必要な広さ（帖数）の目安があります。》 「DK」…1部屋：4.5帖以上 2部屋以上：6帖以上 「LDK」…1部屋：8帖以上 2部屋以上：10帖以上
●	築年月	○○○○年○月 未完成の場合は完成予定年月を表記《築（後）○○年は不可》
※	契約期間	○年（カ月）《定期借家の場合は必須》
●	管理費等	管理費・共益費・雑費等該当項目及び金額または無しと表記 《未記入は不可、貸家の場合で表記がない場合は「無し」と扱います》
※	駐車場	敷地内または近隣にある場合は「その旨」と必要となる「金額」を、 無料の場合は「付き」、駐車場が無い場合は「無し」とそれぞれ表記
	現況	居住中・空・未完成・完成済 等
●	入居日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬） 未完成の場合は入居予定年月を表記
	本体／各戸設備	該当物件（該当物件が建物一部の場合は建物本体）の設備を表記
●	保険（または共済）	加入義務の「要」または「不要」を明記、金額・期間は任意《未記入は不可》
※	備考	20文字以内（更新料新賃料1カ月分 等） 《鍵交換代・賃貸保証等がある場合は「その旨」と「金額」を表記》
※	特記事項	ペット相談・楽器相談・高齢者相談・女性限定・法人限定・学生限定・二人入居可・分譲タイプ・ 2世帯向き・駐車場2台分・閑静住宅街・バリアフリー・メゾネット・24時間セキュリティ 等
●	取引態様	貸主・代理・（一般・専任）媒介
※	定期借家	定期借家の場合は「その旨」及び「契約期間」を表記
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	貸主○○% 借主○○% 元付○○% 客付○○% 《宅建業法で定める範囲内で双方の負担割合を必ず表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

2 賃貸事業用

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	貸店舗・貸店舗（建物一部）・貸事務所・貸店舗事務所・貸工場・貸倉庫・一括貸マンション・一括貸アパート・貸住居付き店舗・貸旅館・貸寮・貸別荘・貸ビル・貸ホテル・貸モーテル・貸医院・貸ガソリンスタンド・貸特殊浴場・貸サウナ・貸保養所・貸作業所 《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離及びその施設名称
●	賃料	○○○,○○○円 《管理費・駐車場代・雑費等の込表記は不可、単価のみの表記は不可》
●	礼金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
●	敷金／保証金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
※	保証金償却	償却がある場合は、いつ（年・更新時・解約時）、どのくらい（％・カ月・○○万円）かを表記
※	敷引	敷引がある場合は、解約時等に○カ月分（または総額、実費、％）等を表記
※	権利金	○○○,○○○円
※	造作譲渡	○○○,○○○円
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
	建物名	○○ビル 等
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・ＲＣ造・ＳＲＣ造・軽量鉄骨造・ＡＬＣ造 等 平屋建/地上○階（地下○階）建○階部分
●	使用部分面積	○○○.○○㎡
●	築年月	○○○○年○月 未完成の場合は完成予定年月を表記《築（後）○○年は不可》
※	契約期間	○年（カ月）《定期借家の場合は必須》
●	管理費等	管理費・共益費・雑費等該当項目及び金額または無しと表記《未記入は不可》
	土地面積	該当種目のみ㎡で表記
	用途地域	1種低層・2種低層・1種中高層・2種中高層・1種住居・2種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用
※	駐車場	敷地内または近隣にある場合は「その旨」と必要となる「金額」を、 無料の場合は「付き」、駐車場が無い場合は「無し」とそれぞれ表記
	現況	空・賃貸中・未完成・完成済 等
●	引渡日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬） 未完成の場合は引渡予定年月を表記
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2項道路/角地（二方・三方・四方） 等
	設備	該当物件（該当物件が建物一部の場合は、建物本体）の設備を表記
※	備考	20文字以内（その他一時金・区画整理地・（再）建築不可 等） 《鍵交換代・賃貸保証等がある場合は「その旨」と「金額」を表記》
※	特記事項	飲食店可・飲食店不可・24時間換気システム・24時間セキュリティ 等
●	取引態様	貸主・代理・（一般・専任）媒介
※	定期借家	定期借家の場合は「その旨」及び「契約期間」を表記
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	※該当物件の賃料から手数料を算出する場合は 「貸主○○％ 借主○○％ 元付○○％ 客付○○％」 《宅建業法で定める範囲内で双方の負担割合を必ず表記》 ※権利金や造作譲渡を売買代金と見なして手数料を算出する場合は 「分かれ・なし・金額・率（％）・率＋金額（3.24％＋6.48万円 等） 等」 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

3 貸地

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	貸地
●	最適用途	住宅・マンション・アパート・ビル・店舗・工場・病院・寮・別荘・保養所・事務所・畑・家庭菜園・営業所・資材置場・倉庫・事業用・配送センター・駐車場
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	土地面積	m ² で表記（公簿・実測）《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積※	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	賃料	○○○,○○○円 《管理費・駐車場代・雑費等の込表記は不可、それらの費用がある場合は備考に表記、単価のみでの表記は不可》
●	礼金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
●	敷金／保証金	○カ月（総額）または無し《未記入は不可》
※	保証金償却	償却がある場合は、いつ（年・更新時・解約時）、どのくらい（％・カ月・○○万円）かを表記
※	敷引	敷引がある場合は、解約時等に○カ月分（または総額、実費、％）等を表記
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
	契約期間	○年（カ月）
●	地目	田・畑・宅地・塩田・鉱泉地・池沼・山林・牧場・原野・墓地・境内地・運河用地・水道用地・用悪水路・ため池・堤・井溝・保安林・公衆用道路・公園・雑種地
●	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域
※	用途地域	1 種低層・2 種低層・1 種中高層・2 種中高層・1 種住居・2 種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《都市計画が市街化区域の場合は必須》
※	建ぺい率／容積率	建ぺい率○○％、容積率○○％ 《都市計画が市街化区域、非線引区域、準都市計画区域の場合は必須》
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、（準）防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合はその旨を表記
※	地勢	平坦・高台・低地・ひな段・傾斜地 等
※	現況	更地・建物有・その他 等《建物有の場合は必須》
●	引渡日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬）
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2 項道路/角地（二方・三方・四方） 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20 文字以内（その他一時金・区画整理地・（再）建築不可 等）
※	特記事項	セットバック要（済）・分割可 等《セットバックを要する場合は必須》
●	取引態様	貸主・代理・（一般・専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	貸主○○％ 借主○○％ 元付○○％ 客付○○％ 《宅建業法で定める範囲内で双方の負担割合を必ず表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

4 貸駐車場

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	貸駐車場
	駐車場名	〇〇パーキング 等《建物名でも可》
●	賃料	〇〇〇,〇〇〇円
●	礼金	〇カ月（総額）または無し《未記入は不可》
●	敷金／保証金	〇カ月（総額）または無し《未記入は不可》
※	保証金償却	償却がある場合は、いつ（年・更新時・解約時）、どのくらい（％・カ月・〇〇万円）かを表記
※	敷引	敷引がある場合は、解約時等に〇カ月分（または総額、実費、％）等を表記
	募集台数	〇〇台
※	管理費等	該当時は項目・金額を表記
●	交通	(1) 〇〇線〇〇駅 徒歩〇〇分 (2) 〇〇線〇〇駅 バス乗車〇〇分 バス停歩〇〇分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩〇〇分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	物件所在地	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目（〇番〇号）
	契約期間	〇年（カ月）
	現況	空・賃貸中・未完成
●	引渡日	即時・相談・〇〇年〇月（〇日/上・中・下旬）
※	車種制限	全長/全幅/全高/重量
※	備考	20文字以内（軽自動車のみ・舗装・砂利敷・屋根付・タワーパーキング・立体・法人限定 等）
●	取引態様	貸主・代理・（一般・専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	貸主〇〇％ 借主〇〇％ 元付〇〇％ 客付〇〇％ 《宅建業法で定める範囲内で双方の負担割合を必ず表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

5 売地

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売地
●	最適用途	住宅・マンション・アパート・ビル・店舗・工場・病院・寮・別荘・保養所・事務所・畑・家庭菜園・営業所・資材置場・倉庫・事業用・配送センター・駐車場 等
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	土地面積	m ² で表記（公簿・実測）《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	価格	○,○○○万円《単価のみの表記は不可》 《宅地の場合は、上下水道施設・都市ガス供給施設等を設置して販売するのであれば、その額を価格に含めた表記をしなければなりません。購入者の希望によりオプションとして付加することができる場合は、その旨とその額を別に表記可能です》
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
●	土地権利	所有権、借地権（旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・普通賃借権・定期地上権・定期賃借権）
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金（権利金・保証金等）がある場合は「その旨」と「金額」を表記
●	地目	田・畑・宅地・塩田・鉱泉地・池沼・山林・牧場・原野・墓地・境内地・運河用地・水道用地・用悪水路・ため池・堤・井溝・保安林・公衆用道路・公園・雑種地
●	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域 《市街化調整区域で、建築可の最適用途を選択する場合は、その根拠を備考に表記》
※	用途地域	1 種低層・2 種低層・1 種中高層・2 種中高層・1 種住居・2 種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《都市計画が市街化区域の場合は必須》
※	建ぺい率／容積率	建ぺい率○○％、容積率○○％ 《都市計画が市街化区域、非線引区域、準都市区域の場合は必須》
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、（準）防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合はその旨を表記
※	地勢	平坦・高台・低地・ひな段・傾斜地 等
※	引渡条件	更地渡し・現況渡し・建築条件付 等《建築条件付の場合は、その旨及び土地価格は必ず表記、 土地価格と建物参考プランの価格を合算した金額のみは不可》
※	現況	更地・建物有・その他 等《建物有の場合は必須》
●	引渡日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬）
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2 項道路/角地（二方・三方・四方） 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20 文字以内（その他一時金・国土法届出番号・区画整理地・開発許可番号・（再）建築不可等） 《造成済みの場合は、開発許可番号の表記不要》
※	特記事項	セットバック要（済）・分割可 等《セットバックを要する場合は必須》
●	取引態様	売主・代理・（一般・専任・専属専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率（％）・率＋金額（3.24％＋6.48万円 等） 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

6 売戸建

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売戸建住宅・売テラスハウス《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	間取タイプ	ワンルーム・K・DK・LK・LDK・SK・SDK・SLK・SLDK 《2世帯向け住宅で、KやDK等が2つ以上ある場合は、2世帯である旨を明記し、 3K+2LDKのように表記》
●	価格	○,○○○万円 《新規分譲の場合は、次に記載する項目を物件価格に含めて表記、別に金額を表記することは不可》 (宅地外施設接続金・接続負担金・設備負担金・水道負担金・水道加入金・水道加入分担金・水道 工事負担金・水道局納金・上下水道接続金・ガス負担金・ガス工事負担金・雨水管使用負担金・建築 確認費用・消費税 等) 《次に記載する項目をオプションとして付加することが出来る場合は、その旨とその額を別に表記可》 (外構工事費・10年間保証申請料 等)
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目(○番○号)
●	土地面積	m ² で表記(公簿・実測)《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・RC造/平屋建・地上○階(地下○階)建
●	建物面積	延床面積をm ² で表記
	間取内訳	和○、洋○.○.○○、LDK○○ 《「DK」「LDK」は居室(寝室)数に応じて最低必要な広さ(帖数)の目安があります。》 「DK」…1部屋：4.5帖以上 2部屋以上：6帖以上 「LDK」…1部屋：8帖以上 2部屋以上：10帖以上
●	土地権利	所有権、借地権(旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・普通賃借権・定期地上権・定期賃借権)
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金(権利金・保証金等)がある場合は「その旨」と「金額」を表記
	地目	田・畑・宅地・塩田・鉱泉地・池沼・山林・牧場・原野・墓地・境内地・運河用地・水道用地・用悪水路・ ため池・堤・井溝・保安林・公衆用道路・公園・雑種地
	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域
※	用途地域	1種低層・2種低層・1種中高層・2種中高層・1種住居・2種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《都市計画が市街化区域の場合は必須》
	建ぺい率/容積率	建ぺい率○○%、容積率○○%
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、(準)防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合 はその旨を表記
●	築年月	○○○○年○月 未完成の場合は完成予定年月を表記《築(後)○○年は不可》
※	駐車場	有料の場合は金額を表記(敷地外の場合 等)
●	現況	居住中・空・賃貸中・建築中・完成済・未着工
●	引渡日	即時・相談・○○年○月(○日/上・中・下旬)《建築中・未着工の場合は入居予定年月を表記》
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2項道路/角地(二方・三方・四方) 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内(その他一時金・国土法届出番号・区画整理地・(再)建築不可 等)
※	特記事項	バリアフリー・閑静住宅街・セットバック要(済)・駐車場○台分・2世帯向き・24時間セキュリティ・リ ゾート向き 等《セットバックを要する場合は必須》
●	取引態様	売主・代理・(一般・専任・専属専任)媒介
※	建築確認番号	現況が未着工、建築中の場合は表記が必須 《現況が完成済、都市計画が「都市計画区域外」の場合は表記不要》
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率(%)・率+金額(3.24%+6.48万円 等) 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

7 売マンション

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売マンション・売公団・売公社・売タウンハウス・売リゾートマンション 《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	マンション名	〇〇マンション〇号棟
●	交通	(1) 〇〇線〇〇駅 徒歩〇〇分 (2) 〇〇線〇〇駅 バス乗車〇〇分 バス停歩〇〇分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩〇〇分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	間取タイプ	ワンルーム・K・DK・LK・LDK・SK・SDK・SLK・SLDK 《2世帯向け住宅で、KやDK等が2つ以上ある場合は、2世帯である旨を明記し、 3K+2LDKのように表記》
●	価格	〇,〇〇〇万円
●	物件所在地	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目（〇番〇号）
●	構造・規模	鉄骨造・RC造・SRC造/地上〇階（地下〇階）建〇階部分
●	専有面積	専有部分の壁芯面積を㎡で表記《中古の場合は登記（内法）面積でも可》
※	バルコニー面積	バルコニーがある場合は㎡で表記
	間取内訳	和〇、洋〇・〇・〇〇、LDK〇〇 《「DK」「LDK」は居室（寝室）数に応じて最低必要な広さ（帖数）の目安があります。》 「DK」…1部屋：4.5帖以上 2部屋以上：6帖以上 「LDK」…1部屋：8帖以上 2部屋以上：10帖以上
●	土地権利	所有権、借地権（旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・普通賃借権・定期地上権・定期賃借権）
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金（権利金・保証金等）がある場合は「その旨」と「金額」を表記
※	用途地域	1種低層・2種低層・1種中高層・2種中高層・1種住居・2種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《新築マンションの場合は必須》
●	築年月	〇〇〇〇年〇月 未完成の場合は完成予定年月を表記《築（後）〇〇年は不可》
	総戸数	建物（〇号棟等）単位の総戸数を表記
●	管理形態・方式	新築時は〔全部委託・一部委託・自主管理〕が必須 中古時は〔常駐管理・日勤管理・巡回管理・自主管理〕が必須
	施工会社	会社名を表記
●	管理費	金額または無しと表記《修繕積立金等を含めない》
●	修繕積立金	金額または無しと表記《管理費等へ含めない》
	現況	居住中・空・賃貸中・未完成・完成済
●	引渡日	即時・相談・〇〇年〇月（〇日/上・中・下旬） 未完成の場合は入居予定年月を表記
※	駐車場	敷地内または近隣にある場合は「その旨」と必要となる「金額」を、 無料の場合は「付き」、駐車場が無い場合は「無し」とそれぞれ表記
	本体／各戸設備	建物本体及び該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内（その他一時金・国土法届出番号 等）
※	特記事項	定期借地権・バリアフリー・メゾネット・ペット相談・楽器相談・2世帯向き・事務所使用可・閑静住宅街・ 角部屋・24時間セキュリティ・最上階 等
※	条件等	オーナーチェンジ 等
●	取引態様	売主・代理・（一般・専任・専属専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率（％）・率＋金額（3.24％＋6.48万円 等） 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

8 売物件その他（一括所有）

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売店舗・売店舗付住宅・売住宅付店舗・売事務所・売店舗事務所・売ビル・売工場・一括売マンション・一括売リゾートマンション・売倉庫・売アパート・売寮・売旅館・売ホテル・売別荘・売モーテル・売医院・売サウナ・売ソリナスタンド・売特殊浴場・売保養所・売作業所・売駐車場 《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離及びその施設名称
●	価格	○,○○○万円 《単価のみの表記は不可》
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目（○番○号）
●	土地面積	m ² で表記（公簿・実測）《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・R C造・S R C造・軽量鉄骨造・A L C造 等 平屋建/地上○階（地下○階）建○階部分
●	建物面積	延床面積をm ² で表記
	建物名	○○ビル 等
●	土地権利	所有権、借地権（旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・普通賃借権・定期地上権・定期賃借権）
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金（権利金・保証金等）がある場合は「その旨」と「金額」を表記
	施工会社	会社名を表記
	総戸数	○○戸
●	築年月	○○○○年○月 未完成の場合は完成予定年月を表記 《築（後）○○年は不可》
	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域
	用途地域	1 種低層・2 種低層・1 種中高層・2 種中高層・1 種住居・2 種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用
	建ぺい率／容積率	建ぺい率○○％、容積率○○％
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、（準）防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合はその旨を表記
	現況	空・賃貸中・未完成・完成済・使用中
●	引渡日	即時・相談・○○年○月（○日/上・中・下旬） 未完成の場合は入居予定年月を表記
※	駐車場	有無を表記、有りて有料の場合は金額を表記（敷地外の場合 等）
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2 項道路/角地（二方・三方・四方） 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内（その他一時金・国土法届出番号・区画整理地・（再）建築不可 等）
※	条件等	オーナーチェンジ 等
●	取引態様	売主・代理・（一般・専任・専属専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記 《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率（％）・率＋金額（3.24％＋6.48万円 等） 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目

9 売物件その他（区分所有）

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売店舗・売店舗付住宅・売住宅付店舗・売事務所・売店舗事務所・売ビル・売工場・売倉庫・売アパート・売寮・売旅館・売ホテル・売別荘・売モーテル・売医院・売サウナ・売ガソリンスタンド・売特殊浴場・売保養所・売作業所・売駐車場 《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
	建物名	〇〇ビル 等
●	交通	(1) 〇〇線〇〇駅 徒歩〇〇分 (2) 〇〇線〇〇駅 バス乗車〇〇分 バス停歩〇〇分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩〇〇分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離及びその施設名称
●	価格	〇,〇〇〇万円 《単価のみの表記は不可》
●	物件所在地	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目（〇番〇号）
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・RC造・SRC造・軽量鉄骨造・ALC造 等 平屋建/地上〇階（地下〇階）建〇階部分
●	専有面積	専有部分の面積を㎡で表記
●	土地権利	所有権、借地権（旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・定期地上権・普通賃借権・定期賃借権）
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金（権利金・保証金等）がある場合は「その旨」と「金額」を表記
	用途地域	1種低層・2種低層・1種中高層・2種中高層・1種住居・2種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用
●	築年月	〇〇〇〇年〇月 未完成の場合は完成予定年月を表記 《築（後）〇〇年は不可》
	総戸数	建物（〇号棟等）単位の総戸数を表記
※	管理形態・方式	居住用を含む新築は管理形態〔全部委託・一部委託・自主管理〕が必須 居住用を含む中古は〔常駐管理・日勤管理・巡回管理・自主管理〕が必須
	施工会社	会社名を表記
※	管理費	金額または無しと表記 《修繕積立金等を含めない》
※	修繕積立金	金額または無しと表記 《管理費等へ含めない》
	現況	空・賃貸中・未完成・完成済・使用中
●	引渡日	即時・相談・〇〇年〇月（〇日/上・中・下旬） 未完成の場合は入居予定年月を表記
※	駐車場	敷地内または近隣にある場合は「その旨」と必要となる「金額」を、 無料の場合は「付き」、駐車場が無い場合は「無し」とそれぞれ表記
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内（その他一時金・国土法届出番号・区画整理地・（再）建築不可 等）
※	条件等	オーナーチェンジ 等
●	取引態様	売主・代理・（一般・専任・専属専任）媒介
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記 《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率（％）・率＋金額（3.24％＋6.48万円 等） 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目